

漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

平成24年6月15日 発行
毎月 1回15日発行
編集兼 社団法人 全国漁港漁場協会
発行人 田中 潤児
東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル8階
電話 東京(5114)9981
定価 1部 70円
(会員の購読料は会費の中に含む)

第69回通常総会開く (社)全国漁港漁場協会



漁港漁場功績者表彰受賞者の皆さん

災害に強く安全な地域づくりを



挨拶する橋本漁港漁場整備部長

（社）全国漁港漁場協会は、新公益法人制度への対応のため公益社団法人へ移行し、移行後の定款案を原案として承認した。総会には、水産省の橋本牧野漁場整備部長、吉野野整備課長、高田吉野野整備課長、本田直久防災漁村課長及び副課長、行水産施設災害対策課長、

貴協会が、昭和23年の設立以来、全国の漁港関係者の先頭に立ち、時代の要請に即応した漁港の整備促進に努められたことに敬意を表します。本日、本日出席の皆様方におかれましては、日ごろから漁港・漁場の整備を通じ、水産業の振興と漁村の発展に多大なる御尽力を頂いておられますことに厚く御礼申し上げます。

昨年発生した東日本大震災は、人々が営々と築き上げてきた漁港や漁業集落に深刻な損害を与え、地域の水産業に未曾有の被害をもたらしました。水産庁として、現在もおおむねの復旧・復興に向けて早期の復旧・復興の経験が今後の漁港・漁場の整備に活かされることを期待しています。

漁港・漁村の防災・減災対策を推進

3月23日に第三次漁港漁場整備長期計画を閣議決定しました。その中で、全国漁港・漁村の防災・減災対策を推進する方針が示されています。

また、政府としては、整備長期計画を中核とした計画において、衛生管理の高度化と漁港施設の長寿命化により、力強い水産業を推進してまいります。

の水産都市、漁村が壊滅的な被害を受けた。加えて大雨、台風などの災害もあり、日本は災害の多い国だと改めて思い知らされた。年が明けた。更に近い将来、東海、東南海、南海等の地震津波の発生が懸念されており、一度復旧・復興しても、災害に強い地域づくりの推進、水産物の安定供給、国際化に対応できる力強い水産業づくりの推進、豊かな生態系づくりの推進、豊かな生活環境の確保を目標とした水産環境整備の推進に向けて各方面に

2011年水産白書

漁港の減災対策の必要性指摘 復興への取り組み随所に盛り込む

漁港施設の被害状況

被災漁港数	被害額(百万円)	(参考) 全漁港数
北海道	12	282
青森県	18	92
岩手県	100	111
宮城県	142	142
福島県	10	10
茨城県	16	24
千葉県	13	69
計	319	730

(水産白書より)

政府は5月25日、2011年度の「水産白書」を閣議決定した。東日本大震災からの復興は単に「復旧に向けた活動」だけでなく、記録として残したい「水産」の考えから、35の事例を随所に盛り込んでいる。白書は震災を機に発生した新たな取り組みについて大幅にページを割いて紹介。漁港機能の高度化整備を進めている青森県の八戸漁港も取り上げられた。EUへの輸出も視野に、荷さばき所などの衛生管理対策を強化していることなども言及した。

八戸漁港の高度化もクローズアップ

11年度の評価結果では、震災対策の取り組みが顕著であると評価された。震災からの復興は単に「復旧に向けた活動」だけでなく、記録として残したい「水産」の考えから、35の事例を随所に盛り込んでいる。白書は震災を機に発生した新たな取り組みについて大幅にページを割いて紹介。漁港機能の高度化整備を進めている青森県の八戸漁港も取り上げられた。EUへの輸出も視野に、荷さばき所などの衛生管理対策を強化していることなども言及した。

動きかけてまいりたい。併せて水産業、漁村の重要な役割について国民の理解と支持を得るための啓発普及活動や地域振興、防災、環境保全などの課題に対する取り組みを積極的に関与し、と挨拶し、続いて橋本部長が挨拶を述べた。

農水大臣に郡司彰氏 副大臣に佐々木隆博氏

野田第二次改内閣は4日、農林水産大臣に郡司彰氏、副大臣に佐々木隆博氏を起用した。



郡司新大臣



佐々木新副大臣

身、明治学院大学社会学部中退。参院農水委員長。民主党国会対策委員長を歴任。62歳。佐々木氏は衆院北海道選挙区。当選2回。民主党国会対策委員長を務める。土曜生。63歳。

長から營々と記念品が贈呈された。2面に功績者等一覧を掲載。入場式終了後、議事に入り、議長選任は田中会長に一任され、菅原栄一(公社)新理事長と菅原栄一(公社)議長に指名された。菅原議長は、影沼信良徳島県漁港漁場協会会長と稲葉謙吾三重県水産基盤整備協会会長の両氏を議事録署名人に指名し、議事を進めた。

新しい切り口での消費拡大必要
6次産業化の担い手として、水産業・漁村での女性の活動の詳細アタを載せたほか、将来への期待も書いているのが今回の白書の特徴。八丈島漁協女性部が地元「水揚げされる」ヒラメを加工し、島内外の学校給食に販売していることなど、国内の全世代で魚介類の摂取が減少していることから「新しい切り口での消費拡大の取り組みが重要」と訴えている。

各県協会総会

青森県

一 般社団法人青森県漁港漁場協会(代表理事・越前町大東通村長)は、5月31日、青森市の水産ビルにおいて、平成24年度通常総会を開催した。越前町夫会長の挨拶の後、来賓の水産庁漁港漁場整備部長(代理・澤田竜一)の報酬等に関する規

美整備課課長補佐(代理・樋口浩文農工商連携推進監)及び田中潤児(全国漁港漁場協会会長)がそれぞれ挨拶した。

山口隆治氏(後潟漁業協同組合代表理事組長)を議長に選出し、議事に入り、第一号議案「平成23年度事業報告、収支決算承認の件」、第二号議案「役員報酬等に関する規

茨城県

茨城県漁港協会(会長・本間源基ひたちなか市長)は、5月31日午前11時30分から水戸市のすいきん会館において第63回

通常総会を開催した。本間会長の挨拶の後、来賓の水産庁漁港漁場整備部長(代理・東日本大震災被害について)は、やまもすると全国の関心が東北の3県に集まり、同等に厳しい災害に見舞われた茨城県への関心が低いのではない

かというご心配があるかと思うが、我々としてもしっかり認識して対応していきたい。また、茨城県の漁港では復旧工事が、まだ応急復旧のみという状況だが、何とかレベルを上げて、本格的な復旧・復興に向けた取り組みを図っていく

本間会長を議長に議事に入り、平成23年度事業報告及び収支決算、平成24年度事業計画及び収支予算等の議案を、全てに原案通り可決された。

島根県

島根県漁港漁場協会(会長・宇津徹男浜田市長)は、5月30日、松江市の「松江東急イン」において、平成24

年度通常総会を開催した。宇津徹会長の挨拶の後、来賓の溝口善兵衛島根県知事代理(廣山久志農林水産部次長)及び田中潤児(全国漁港漁場協会会長)がそれぞれ挨拶した。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、宇津徹男浜田市長が会長に再任された。

沖縄県

一般社団法人沖縄県漁港漁場協会(会長・上原裕幸浦市市長)は、5月31日午後2時から、県水産会館において第40回通常総会を開催した。

総会では上原会長の挨拶に続き、馬場一洋沖縄総合事務局農林水産部長(知念武沖縄農林水産部長代理・玉城直農漁村基盤統括監)が来賓挨拶を行った。

神奈川県

神奈川県水産振興促進協会(会長・高橋征人神奈川県漁業協同組合)は、5月28日午後3時から横浜市の助神奈川県中小企業共済会館において、平成24年度通常総会を開催した。

高橋会長の挨拶に続き、来賓の河原知徳神奈川県環境農政局長・緑部長及び田中潤児(全国漁港漁場協会会長)が祝辞を述べた。

高橋会長の議長に選出して議事に入り、協同組合連合会代表理事(会長)は、5月28日午後3時から横浜市の助神奈川県中小企業共済会館において、平成24年度通常総会を開催した。

高橋会長の議長に選出して議事に入り、協同組合連合会代表理事(会長)は、5月28日午後3時から横浜市の助神奈川県中小企業共済会館において、平成24年度通常総会を開催した。

山口県

山口県漁港漁場協会(会長・野村興秋市長)は、6月8日午後1時から山口市の「防長苑」において平成24年度通常総会を開催した。

野村会長の議長に選出して議事に入り、平成23年度事業報告、収支決算及び平成24年度事業計画、収支予算等の議案を、全てに原案通り可決された。

野村会長の議長に選出して議事に入り、平成23年度事業報告、収支決算及び平成24年度事業計画、収支予算等の議案を、全てに原案通り可決された。

野村会長の議長に選出して議事に入り、平成23年度事業報告、収支決算及び平成24年度事業計画、収支予算等の議案を、全てに原案通り可決された。

野村会長の議長に選出して議事に入り、平成23年度事業報告、収支決算及び平成24年度事業計画、収支予算等の議案を、全てに原案通り可決された。

岩手県

(岩手県漁港漁場協会(会長・鈴木俊一前衆議院議員)は、5月20日午後2時30分から盛岡市の水産会館において、平成24年度通常総会を開催した。

冒頭、鈴木会長が挨拶に立ち、「東日本大震災から一年三ヶ月が経過したが、この間市

町村、漁協組合及び建設業などの皆さんは復旧・復興に向けて大変苦勞された。

沿岸地域の復興には水産業の再建が不可欠である。生産から流通加工までを含めた総合的な復旧・復興を図る必要があるが、特に漁港、漁場などの生産基盤の再建が前提である。先人がやり遂げたことをもう一度やり直す気概で取り組まなければならない。

なごきこそ本協会の役割が重要で、その使命を果たしていかねばならない。会員各位の理解と協力をお願いする。と述べた。

続いて来賓の県知事(代理・寺島久明農林水産部水産担当技監)、佐々木博県議会議長、田中潤児(全国漁港漁場協会会長)が祝辞が呈された。

県議会議長等来賓の紹介の後、上村勝利唐丹町漁業協同組合代表理事組長を議長に議事に入り、平成23年度事業報告及び収支決算、平成24年度事業計画、収支予算、会費、借入金限度額及び役員報酬額(案)を提案とおの承認した。

続いて、任期満了に伴う役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

今後5年間を復旧する間に、役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

静岡県

静岡県漁港漁場協会(会長・清水泰統津市長)は、5月17日午前10時30分から、静岡市の「ホテルゼンチュリー静岡」において、第63回通常

総会を開催した。総会では、清水会長の挨拶に続き、来賓の静岡県交通基盤部長(代理・西園勝秀港湾局長)、(副)全国漁港漁場協会田中潤児会長が祝辞を述べた。

議事に先立ち、漁港漁場功績者表彰が行われ、西川徳市副

会長理事(前焼津漁業協同組合会長・現顧問)、西谷昇前常務理事が表彰された。

谷澤輝雄大井川港漁業協同組合代表理事組長を議長に選出して議事に入り、全ての議案を提案通り議決した。

議長に先立ち、優秀漁港漁場として4種古仁屋漁港の水産流通基盤整備事業を実施した鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所功績者表彰が行われた。

宮園稷二漁港漁場整備課長による平成24年度水産基盤整備事業関係予算の説明の後、尾脇雅弥水産市長を議長に議事に入り、平成23年度事業報告、収支決算及び24年度事業計画、収支予算案、会費案等の全てが原案通り承認された。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、田畑会長、川添健副会長(長島町長)、上野新副会長(札幌市漁業協同組合代表理事組長)及び宮園稷二専務理事(漁港漁場課長)が再選された。

山形県

山形県漁港漁場協会(会長・榎本政規鶴岡市長)は、5月10日午後4時から鶴岡市の「ホテル八丁」において、平成24年度通常

総会を開催した。榎本会長の挨拶に続き、県知事(代理・大滝太一庄内総合支庁産業経済部長)が来賓挨拶を呈し、国会議員はじめ来賓が紹介された。

総会終了後、県庄内総合支庁水産課より「平成24年度漁港・漁場事業実施計画概要」の説明があった。

(岩手県漁港漁場協会(会長・鈴木俊一前衆議院議員)は、5月20日午後2時30分から盛岡市の水産会館において、平成24年度通常

総会を開催した。総会では、清水会長の挨拶に続き、来賓の静岡県交通基盤部長(代理・西園勝秀港湾局長)、(副)全国漁港漁場協会田中潤児会長が祝辞を述べた。

議事に先立ち、漁港漁場功績者表彰が行われ、西川徳市副

議長に先立ち、優秀漁港漁場として4種古仁屋漁港の水産流通基盤整備事業を実施した鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所功績者表彰が行われた。

宮園稷二漁港漁場整備課長による平成24年度水産基盤整備事業関係予算の説明の後、尾脇雅弥水産市長を議長に議事に入り、平成23年度事業報告、収支決算及び24年度事業計画、収支予算案、会費案等の全てが原案通り承認された。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、田畑会長、川添健副会長(長島町長)、上野新副会長(札幌市漁業協同組合代表理事組長)及び宮園稷二専務理事(漁港漁場課長)が再選された。



挨拶する鈴木会長

今後5年間を復旧する間に、役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

今後5年間を復旧する間に、役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

今後5年間を復旧する間に、役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

今後5年間を復旧する間に、役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

今後5年間を復旧する間に、役員改選が行われ、鈴木会長、上机完治副会長(田野畑村

国や県のお陰で復旧・復興の財政面は充分かと思われ、マンパワー、資材の不足が懸念される。

